



本庄直子



長谷川公彦



弘中優大

Master and Pupil

Euphonium Trio Concert

Naoko Honjo | Kimihiko Hasegawa | Yudai Hironaka

ユーフォニアム師弟トリオ・コンサート in 下関



2023.11.23 [Thu.]

15:30 open / 16:00 start

下関市生涯学習プラザ 風のホール

入場料: 一般 3,000円 / 高校生以下 1,500円

(※未就学児のご入場はご遠慮ください。)

チケットお取り扱い: 下関十字堂楽器店、下関市生涯学習プラザ
取り置きのご予約は右記QRコードの専用申し込みフォームから→



プログラム

A.ドヴォルザーク: スラブ舞曲 1番

A. Dvořák / Slavonic Dance No.1

W.A.モーツァルト: きらきら星変奏曲

W. A. Mozart / Twelve Variations on "Ah vous dirai-je, Maman"

飯島俊成: Dances

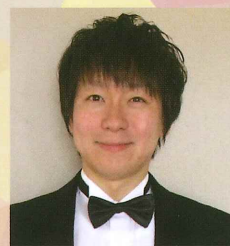
Toshinari Iijima / Dances

その他ソロ、デュオ etc...

共演者



ピアノ
土井 由美子



チューバ
古川 裕貴

主催: ユーフォニアム師弟トリオ・コンサート 実行委員会 協賛: 株式会社グローバル、株式会社下関十字堂楽器店

後援: 下関市、下関市教育委員会、(公財)下関市文化振興財団、日本ユーフォニアム・チューバ協会、山口県吹奏楽連盟

お問い合わせ: ユーフォニアム師弟トリオ・コンサート実行委員会 (代表/弘中) 070-2350-8113 / hironaka.yudai.ra3@kunitachi.jp

Master and Pupil Euphonium Trio Concert

～出演者プロフィール～



長谷川 公彦 Kimihiko Hasegawa - euphonium

山口県下関市出身。山口県立下関西高等学校卒業。

国立音楽大学卒業と同時に東京バリ・チューバアンサンブル団員となる。

1989年、アメリカ・ミシガン州で開催されたレオナルド・ファルコーニ国際ユーフォニウムコンクール第3位。

ソロ・リサイタルのほか、松山、内子、下関、東京でジョイントリサイタル、また、愛媛ブラスアンサンブル主宰として県下各地での演奏会、日本を代表する金管楽器奏者を招いての定期公演など、愛媛の若い世代に金管楽器の魅力を伝え続けている。ユーフォニウムを三浦徹氏に師事。

愛媛ブラスアンサンブル主宰、国立音楽大学愛媛同調会長、日本ユーフォニウム・チューバ協会理事、JWECC(日本管楽合奏指導者会議)運営委員。



本庄 直子 Naoko Honjo - euphonium

愛媛県出身。作陽音楽大学(現くらしき作陽大学)卒業。卒業演奏会出演。津山市箕作賞受賞。

ユーフォニウムを長谷川公彦、牛尾正明、松下晃一、石橋美奈子各氏に師事。第11回ユーフォニウム・デビューコンサート出演。第9回日本クラシック音楽コンクール管・打楽器部門第3位入賞。第3回チェンマイ・ヒナステラ国際音楽祭&コンクール特別賞受賞。元陸上自衛隊第13音楽隊員。現在東広島市に在住し、フリーランスのユーフォニウム奏者として演奏活動や後進の指導、コンクールの審査などを行なっている。CD「月明かりに聴く7つの物語」制作。



弘中 優大 Yudai Hironaka - euphonium

山口県下関市出身。山口県立長府高等学校を経て、国立音楽大学卒業。同大学卒業演奏会、ヤマハ新人演奏会に出演。米国・アーカンソー大学大学院修士課程修了。ITEC(国際チューバ・ユーフォニウム大会)2016コンペティション室内楽部門ファイナリスト。第32回・第35回レオナルド・ファルコーニ国際コンクールセミファイナリスト。これまでにユーフォニウムを三浦徹、長谷川公彦、Dr.齋藤充、Dr.ベンジャミン・ピアス(Dr. Benjamin Pierce)の各氏に師事。

現在は、九州・山口を中心に演奏、指導活動を展開。2017年4月には自身発案の個人教則本「Ideas for Warm-Up」をウィンズスコア社から発売。また、今年5月には主宰するユーフォニウム・チューバアンサンブル集団「海響ベーストライブ」の一員としてアメリカ・アリゾナ州で開催されたITEC50周年記念大会にゲストアーティストとして出演した。日本ユーフォニウム・チューバ協会理事。平成音楽大学、福岡第一高等学校音楽科(ユーフォニウム)各講師。

+++++



土井 由美子

Yumiko Doi - piano

桐朋女子高等学校、桐朋学園大学音楽学部演奏科、ミュンヘン国立音楽大学大学院マイスターコース卒業。

ハエン国際ピアノコンクール第3位、第9回国際ラフマニノフコンクール第3位。ミュンヘンをはじめヨーロッパ各地でリサイタル、室内楽の演奏を行い、バイエルン放送等にも出演。これまでにミュンヘン交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、モルダビア国立放送管弦楽団、ヤナーチェク交響楽団、九州交響楽団他と協演。また室内楽の分野でも活躍中。

現在エリザベト音楽大学非常勤講師。
音楽教室『Eulenrunde～オイレンルンデ～』主宰。

※Eulenrunde(オイレンルンデ)とは、ドイツ語で「ふくろう」という意味を持ち、ヨーロッパでは知恵の象徴、日本では福を呼ぶ縁起のいいものと考えられています。



古川 裕貴

Yuki Furukawa - tuba

愛媛県出身。くらしき作陽大学音楽学部教育音楽学科吹奏楽指導専修を首席で卒業。同大学音楽専攻科首席で修了。第12回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門においてサクソフーンカルテットで出場しエスポワール賞受賞。第31回アジア国際音楽コンサートにおいてバリチューバカルテットで出場し、審査員長賞受賞。2012年オーストリア・リンツで行われたInternational Tuba Euphonium Conferenceに参加。これまでにチューバを長谷川公彦、故 松下晃一、佐藤和彦の各氏に師事。フルートを耕田真弥子、クラリネットを林原郁雄、ファゴットを柳浦慎史、コントラバスを渡辺彰孝、打楽器を生乃久法、声楽を岩田隆子、ピアノを野崎博子、宇都宮京子、伊藤純子、滝本淳子、吹奏楽指導法を保科洋、林原郁雄、作・編曲法を上岡洋一の各氏に師事。日本マーチング協会第1級指導員、元公益社団法人瀬戸フィルハーモニー交響楽団団員、ファジーサクソフーンカルテット、スフィードプラスクインテット、ターフェルオーケストラ、各メンバー。日本ウインドアンサンブル《桃太郎バンド》Tuba奏者。